

令和5年第7回

羅臼町教育委員会議事録

令和5年第7回羅臼町教育委員会

1 日 時 令和5年6月28日(水) 13時30分～14時20分

2 場 所 羅臼町役場 3階 5・6会議室

3 出席者

教育長	石 崎 佳 典
委 員	萬 屋 志都子
委 員	葛 西 良 浩
委 員	芦 崎 拓 也
委 員	佐々木 美 穂
教育指導主幹	横 澤 英 三
学務課長	平 田 充
社会教育課長	野 田 泰 寿
総務管理係長	櫻 庭 千 尋

4 欠席者 なし

5 傍聴者 なし

6 議 題

報告 第12号 令和5年度教育委員視察研修について

報告 第13号 諸会議・諸行事について

7 その他

(1) 教育指導主幹通信について

【開 会】

○石崎教育長

お集まり頂きありがとうございます。第7回教育委員会を開催致します。

先日の第6回教育委員会、総合教育会議と急遽お集まりいただきありがとうございました。案件としていた内容については、特に大きな動きは無く、落ち着いた状況でありますので、ご安心頂きたい。引き続き、教育委員会と学校との連携を図り、取り組みを進めていきたい。

先週は良い天気が続き、24日土曜日には一貫教による教員等対象の羅臼湖トレッキングが多数の参加者により実施された。また管内中体連も同日開催されており、野球は残念ながら敗退したが、ソフトテニス男女とも団体で全道大会出場を勝ち取ったと聞いております。再来週にはバスケットやバレーボール、ソフトテニス個人戦も予定されているとのことです。是非頑張ってもらいたいと思っている。

今日は本委員会終了後に引き続き適正配置計画に係る、幼稚園、学校の現状等について確認、意見交換をしたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

本日は、全員出席されておりますので会議は成立となります。議事録署名委員の選出ですが、本日は萬屋委員と芦崎委員、よろしくお願ひ致します。議事の確認をさせていただきます。本日の議案は、報告第12号「令和5年度教育委員視察研修について」、報告第13号「諸会議・諸行事について」となっております。

議事に入る前に私から報告をさせていただきます。先日、令和5年第2回定例町議会が開催され、委員の皆さんにご確認をいただいた、教育行政執行方針が承認されております。行政執行方針に対する質問として、加藤議員と米井議員からご質問をいただきました。加藤議員からは、社会教育の部分のリーダー養成についてのご質問でした。答弁としましては、社会教育の事業を通してリーダー養成に努めているということで、事業内容を報告し、ご理解をいただきました。町長の執行方針に対する質問として、米井議員から未来の親育てについてのご質問をいただきました。質問の内容としましては、家庭教育の施策について、様々な取り組みがあると思うが、具体的な取り組みはということでしたので、保健福祉課と連携して行っている「緒むすび」を通して、家庭教育の取り組みを行っている、答弁をさせていただきました。一般質問として、山下議員より給食費の無償化及び調理員労働環境、施設老朽化についてのご質問がありました。給食費の無償化については、別海町で無償化が開始され、根室管内では根室市と別海町が無償化となっております。羅臼町としては、財政的な部分もありますので、財政局と方向性について検討していきたいと答弁させていただきました。また、施設の老朽化についても、ご心配をいただき、給食センターの老朽化は進んでいますが、施設内の設備については計画的に更新しており、建物については、耐用年数が60年となっております。今年で31年が経過のため、建替えや大規模改修は考えていないという答弁をさせていただきました。補正予算に関連して小野議員から図書館設置についてのご質問

がありました。これから一校一園をしていく中で、いま図書館を設置するのはいかななものかという内容でした。仮に一校一園化になった場合に、空いた学校に図書館を組み込むことも考えられるため、もう少し先延ばしでもいいのではないかという主旨のご質問でした。町長から、一校一園化と図書館の設置は分けて考えるという答弁があり、これまでの計画のとおり令和6年6月のオープンに向け取り組むということで可決されております。

一般質問3件、補正予算に関連した1件の質問がありました。議会で教育関係のご質問があるというのは、教育に対して関心があるということを感じております。教育委員会としてしっかりと対応しながら、教育行政に努めていきたいと思っております。

私からの報告は以上でございます。

それでは、議事に入ります。

【議 事】

●報告 第12号 令和5年度教育委員視察研修について

○石崎教育長

報告第12号「令和5年度教育委員視察研修について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

議案の1ページをお願い致します。令和5年度教育委員視察研修について報告させていただきます。開催要項は2ページのとおりとなっておりますが、同じ内容が記載された別紙A3版の資料で説明させていただきます。目的、主催は記載のとおりです。日程は、7月20日（木）から22日（土）の2泊3日、視察予定者は、教育長、葛西委員、佐々木委員、事務局として学務課長、総務管理係長の5名、内容につきましては、上川町教育委員会で上川中学校と上川高校の一貫教育について視察を行う予定です。2日目は、ホテルライフオーブ札幌で開催される北海道市町村教育委員研修会に参加します。上川町教育委員会につきましては、「連携型中高一貫教育の実態」「上川中学校と上川高校の現状と課題」「乗り入れ授業の実態」「連携型入試の現状」「特色ある取り組み」について教えていただけませんかということで、上川町教育委員会の片岡教育次長にお願いしているところです。

○石崎教育長

報告第12号について説明がありました。ご意見、ご質問がありましたらよろしくお願いします。

上川町は、札幌に行く途中であること、中高一貫教育を行っている地域であるということで、しっかりと視察をし、取り入れられる部分は取り入れていきたいと考えています。

よろしいでしょうか。

(意見・質問等は特になし)

○学務課長

委員のみなさんから、上川町教育委員会に聞いてみたいことがあれば、お願いすることは可能ですので、今の段階でありますでしょうか。

(今の段階では無し)

○石崎教育長

聞いてみたいことがありましたら、ご連絡をいただければと思います。

それでは、報告第12号「令和5年度教育委員視察研修について」は承認とさせていただきます。

●報告 第13号 諸会議・諸行事について

○石崎教育長

続きまして、報告第13号「諸会議・諸行事について」担当から説明をお願いします。

○学務課長

議案の3ページをお願いします。諸会議・諸行事について、6月から7月の主な行事を記載しています。6月24日に教職員の知床学研修として羅臼湖トレッキングを実施し、教育大学釧路校の生徒も含め20名以上の参加がありました。6月26日から28日に、特別支援学級学校・幼稚園訪問として、きら星の丸山先生の指導をいただいております。6月28日知床協議会があり、令和4年度に作成した「知床学副読本」を紹介しました。6月に予定し悪天候のため延期となっていた、教職員の知床学研修ホエールウォッチングを7月8日に実施する予定です。7月9日春松小学校の運動会、7月19日にパイオニアスクールプログラム出前授業として、高知県から神田先生に来町していただき、講演をしていただく予定です。7月26日ESD研修会&一貫教合同研修会、7月27日教師力向上研修会が、未来中を会場に行われる予定です。学務課所管事項は以上です。

○社会教育課長

議案の4ページをお願いします。社会教育課所管事項です。7月については探険隊の準備が本格的に始まってまいります。日付の記載はありませんが、第9次社会教育中期計画の部会の会議が、7月5日から部会ごとに始まる予定になっています。7月22日23日に「こんぶフェスタ」が開催されます。7月中に文化協会と総合文化祭の実行委員会を開催、同じく7月中にスポーツ協会と駅伝の実行委員会を開催する予定です。

図書館所管事項については記載のとおりです。

5ページの郷土資料館所管事項については、6月6日知床半島先端部埋蔵文化財踏査調査があり、半島に携帯電話の基地局を整備するため、埋蔵文化財の調査を行ったものです。この調査で4カ所の遺跡を確認し、北海道の遺跡登載手続きを学芸員が進めております。7月20日から24日の期間で、羅臼町と別海町の学芸員が日本遺産の予算を活用しウポポイで「日本遺産特別展示及び講座」を行ってきます。

○石崎教育長

郷土資料館所管事項の7月3日羅臼高校課題研究の内容は聞いていますか。

○社会教育課長

郷土資料館の屋外で「ひかりごけ」を育てていましたが、その場所が壊れてしまい、羅臼高校の屋外で適地があるのかという調査です。

○石崎教育長

報告第13号「諸会議・諸行事について」ご意見、ご質問等ありましたらよろしくお願ひします。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

それでは、報告第13号「諸会議・諸行事について」は承認されました。
以上で、議事を終了します。

【その他】

●教育指導主幹通信について

○石崎教育長

次に、その他として「教育指導主幹通信について」をお願い致します。

○横澤主幹

時報市町村教委に掲載された俳人の家藤正人さんの「余滴 目から鱗」を紹介致します。愛媛県松山市へ修学旅行に訪れた昭和高等学校との「句会ライブ」のことが書かれています。句会ライブでは毎回上位五句を選び、生徒・先生が批評し最優秀句を選ぶというものです。

別紙、「教育指導主幹通信」の内容を説明

「チーム根室で学力向上を！」ということで学力向上の取り組みの充実に向けたリモート訪問がありました。春松小学校は6月12日、その他の学校は6月19日に行われました。知床未来中学校についてですが、全国学力学習状況調査の結果に基づいて各校が分析を行った結果を報告するという主旨になっています。知床未来中学校の先生から聞いたのは、自分で考えて書く記述問題の無回答率が高かったということです。質問紙の方は、家庭学習の時間が、30分から0分と答えた生徒が64.8%、家庭での読書時間が全くないと回答した生徒が54.6%ということでした。学んだことを生かして考えをまとめるが「当てはまらない」と回答した生徒が48.4%という現状であったと説明がありました。家庭学習の習慣をつけていくことは、何年も前から言われている課題です。無回答率が高いというのも課題の一つであると思っています。

東京書籍で行っている標準学力調査の結果です。町全体小学校の結果ですが、おおむね良好な学年と、そうでない学年に分かれています。2、3、4、5年生は日頃の指導の成果が表れていますが、6年生に課題があると言えそうです。標準スコアを見て頂けると分かりやすいと思います。50に線が引かれ、下に伸びているグラフは標準を下回り、上に伸びているグラフが標準を上回っているということです。上回っているのが、4年生の算数、5年生の国語、これは4月実施したものですから、前の学年で習った内容になります。下のグラフは中学校です。おおむね良好な学年と、そうでない学年に分かれています。1年生は日頃の指導の成果が表れていますが、2、3年生に課題があると言えそうです。1年生は標準に近く、上回っている教科もあり、しっかりと6年生の内容がしっかりと身につけていると言えます。2、3年生は、学年が進むにつれ、下回る率が大きくなっています。昨年、一昨年と同じような傾向がありました。次のページは学校ごとの結果になります。羅臼小学校は、2、3、5年生に日頃の指導の成果が表

れていますが、4、6年生に課題があると言えそうです。春松小学校は、2、4、5年生に日頃の指導の成果が表れていますが、3、6年生に課題があると言えそうです。次のページは、同一集団の経年変化です。羅臼小学校の6年生のグラフですが、今の6年生が、2年生の時から受検してきた得点が折れ線グラフになっています。4年生から6年生にかけて落ちてきているということが読み取れると思います。羅臼小学校の4年生は、3年生のときは良かったのですが、4年生になり落ちてきています。春松小学校は、3年生が落ちてきています。4年生は回復傾向にあります。5年生は少し下がってきているようです。6年生は落ちてはきているものの、そこまでではないと読み取ることが出来ます。中学校1年生は右肩上がりの結果です。中学校2、3年生は中学校に入ってから下がっているのが分かります。学年が高くなるに従って、なぜ中学校が下がってきているのか、その一つは授業力、先生方の力の面もあると思います。特に最近若い先生が多く、授業力不足かなと感じています。この他にも家庭学習時間が、0分から30分の割合が多いことも原因の一つと考えられます。今年度の対策としましては、中学校の先生を連れて、場所は未定ですが道内の先進校での取り組みを勉強していきたいと思っています。今週ですが中高一貫の関係で、中学校の先生と高校の先生が、十勝管内に勉強に行っています。このような取り組みで先生方の力をつけていきたいと考えているところです。

○石崎教育長

ただいま「教育指導主幹通信について」の説明がありましたが、ご意見、ご質問はございますか。

○佐々木委員

中学校に補習授業はありますか。

○横澤主幹

放課後の補習授業はありません。

○佐々木委員

時間の確保が難しいのは、先生と生徒のどちらですか。

○横澤主幹

両方です。教職員の働き方改革もあり、3時半から4時15分の休憩時間には補習授業や会議を入れられない現状にあります。

○佐々木委員

授業力を上げるしかないということですか。

○横澤主幹

そう思います。今年の初任者は3人です。経験と力のある先生をと思っても、羅臼には足が向いてこない傾向があります。現在の先生で授業力を上げていくしかありません。中学校でなんとかすべきところは、両小学校6年生が、中学校入学後に下がることがないようにしなければならないことだと思っています。

○学務課長

家庭学習時間が、30分から0分の部分ですが、30分なのか0分なのかを知りたいところです。

○横澤主幹

まとめて集計しましたが、0分の生徒もいます。

○芦崎委員

この学力でも羅臼高校は受入れしてくれるということですか。

○学務課長

羅臼高校以外でも受入れ可能です。

○芦崎委員

次世代の羅臼町のリーダーを育てていくのは難しいのではないのでしょうか。中学校には定期的にテストがあるので、勉強をしないのでしょうか。

○学務課長

教育委員会は、過去から若い先生の授業力と指導力を「若いから」ということになってきましたが、そうなのかなと思う部分があります。一つの理由ではあると思いますが、昔から家庭学習の未定着ということも言われ続けています。宿題を出され、家でやっても、家庭学習の定着に繋がっているかという疑問があります。宿題だけをやっても、家庭学習をやっていると言えないのかもしれないかもしれません。

○石崎教育長

小学生までは、授業を聞いていけば理解できますが、中学校になると勉強が難しくなりますので、家で復習をしなければ、学力が定着しないと思います。授業力の向上も理

解できますが、家に帰ってから、予習復習という家庭学習をしなければならぬと感じている中で、64.8%の生徒の家庭学習が30分以内ということですから、しっかりと現状を把握した中で、様々な取り組みをしていければと思います。先ほど、横澤主幹の話にもあったとおり、教師力向上研修などがありますので、先生方にも参加をして頂ければと思っています。

○横澤主幹

小学校3年生が鬼門と言われています。算数であれば、足し算、引き算を習っていたものが、3年生になると小数を習うことになり、そこで理解しておかないと、高校まで影響してしまうこととなりますので、3年生に力のある先生を配置するというのが言われています。一番大事なのは3年生ということですが、学校の現状を考えると、3年生の児童が初任者でも担当しやすいという面もあり、学校によっては経験の浅い先生が、3年生、4年生を担当することもあります。

○芦崎委員

中学生になると部活動を始める生徒が多くなると思いますが、部活動に所属している生徒と、所属していない生徒の学力の差はありますか。

○横澤主幹

部活動と家庭学習時間の相関は見たことがありません。現在の、中学校の部活動加入率はそれほど高くありません。

○佐々木委員

单元ごとにテストを行っているのは高校ですか。中学校では出来ますか。

○横澤主幹

高校です。中学校でも可能です。

○佐々木委員

学校の運営方針によるということですか。

○横澤主幹

はい。高校の取り組みはいいことだと思います。

○葛西委員

テストがあるから勉強し、成績が上がると仮定すると、やはり入試は必要なのかと思います。

○石崎教育長

他に、ご意見、ご質問はありますでしょうか。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

教育指導主幹通信については、以上とさせていただきます。
事務局から連絡事項などありましたらよろしくお願ひします。

○学務課長

根室管内市町教育委員会連合会定期総会について係長から説明します。

○総務管理係長

根室管内視聴教育委員会連合会定期総会及び教育委員研修会についてです。先日、教育委員のみなさまに、ご都合を確認させていただき、根室教育局が日程調整をした結果、9月6日から9月7日の日程で、中標津町を会場に、総会と研修会が開催されることになりました。根室教育局への出欠報告期限が、7月14日となつりますので、7月10日までに、参加の有無をお知らせ願ひします。

○石崎教育長

この件について、確認などはありますでしょうか。

○芦崎委員

出席したいと思いますが、予定が流動的です。

○総務管理係係長

2日間出席として申込ますので、予定が変わった場合はご連絡願ひします。

○葛西委員

予定があるため、欠席で願ひします。

○石崎教育長

ほかに事務局から連絡事項などありましたらよろしく申し上げます。

○学務課長

前回の第5回羅臼町教育委員会の中で「春松幼稚園の保護者向け説明会を開催する予定と聞いていましたが、報告が無かった」という質問がありましたが、その件に関して、2月22日の第2回教育委員会の中で、私から報告をさせて頂いております。

(第2回教育委員会議事録の報告部分を読み上げ)

○石崎教育長

事務局からは以上でしょうか。委員のみなさんから何かありますでしょうか。

○葛西委員

次回の日程を確認させてください。

○学務課長

7月26日水曜日の午後1時30分から、場所は役場3階第5・6会議室となりますのでよろしくお願い致します。

○横澤主幹

先ほど質問がありました、中学校の家庭学習時間ですが、0分が29.0%、30分未満が25.8%でした。全く勉強をしていない生徒が約3分の1ということです。

(意見・質問等は特になし)

○石崎教育長

予定されていた会議日程は終了しましたので、令和5年第7回教育委員会を終了させていただきます。